部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●お買い求めの際には、製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入は下記のお客様ご相談窓口参照）

部品名	部品番号
ごはん容器パッキン	BB389010M-00
はし箱セット(はし箱・はし)	567707-○○

○○表示は部品色柄記号です。お求めの際は製品の色柄記号までご指定願います。（底面シールに表示）
<表示例>
SZ-JB02 BA ←色柄記号

●ごはん容器パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
●容器セットなどの樹脂は食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター ナビダイヤル® 0570-011874

市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Tel (06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ・・・・・Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ http://www.zojirushi-de-shopping.com/

象印マホービン株式会社

SZ-JB / B

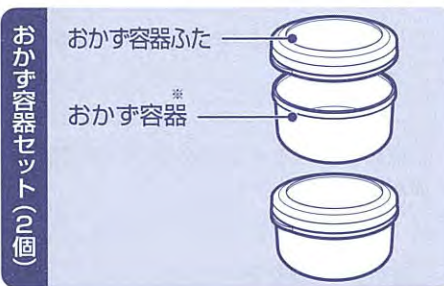
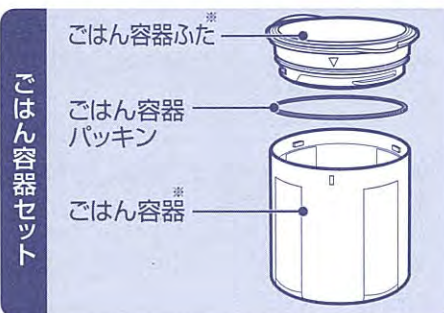
家庭用

保温弁当箱 お・べ・ん・と

SZ-JB 型 取扱説明書

各部のなまえ

ごはん容器セット

おかず容器セット（2個）

おかず容器ふた
おかず容器※

※内容器は銀イオン（Ag^{+}）を配合したAg^{+}抗菌加工内容器です。

試験機関：社団法人 京都微生物研究所
対象場所：ごはん容器・ごはん容器ふた おかず容器
試験方法：JIS Z 2801に基づき抗菌効果を確認済み
試験結果：99.9%の抗菌効果
（試験番号：0803-8109，0803-8110）

●お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや内容物の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために次のことは、必ずお守りください。

乳幼児の手の届くところには置かない また、いたずらには十分注意する
やけどやけがなど危険です。

食品の保温以外には使用しない

ポーチの持ち手を持って振り回さない
けがや損傷など危険です。

ポーチの引き手を持って持ち運ばない
故障の原因になります。

改造や分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

製品の横置きはしない
内容物が漏れる原因になります。

保温ケース外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない
さびや穴あきなど故障の原因になります。

ごはん・スープ類・おかずを保温ケースに直接入れない
さびが発生する原因になります。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない
変形や変色の原因になります。

直射日光のあたる場所に長時間放置しない
変色する原因になります。

内容物で保温ケースが汚れたときはできるだけ早くふき取る
さびや穴あきなど故障の原因になります。

火を通したおかず類は、冷ましてからおかず容器に入れる
熱いままふたをすると腐敗の原因になります。
熱いままふたをすると容器ふたが変形したり、内容物が漏れる原因になります。

ごはん容器・おかず容器にスープ類を入れない
内容物が漏れる原因になります。

ごはん容器パッキンは必ずつけた状態で使用する
内容物が漏れる原因になります。

電子レンジで各容器の内容物を加熱するときは次の点を守ること
- **各容器のふたは、はずしてから加熱する** ふたを加熱すると変形や破損の原因になります。
- **保温ケースを入れない** 火花が飛び危険です。
- **複合電子レンジのオーブン・グリル機能で使用しない**
  他の料理でオーブン機能やグリル機能を使用したあとレンジで加熱する場合は、庫内が冷めてから使用する 容器が変形し故障の原因になります。
- **各容器を電子レンジで空だきしない** 容器が変形し故障の原因になります。
- **油類、糖分の多い食品を長時間加熱しない** 高温になり容器が変形し故障の原因になります。

内容物を長時間保存しない 腐敗の原因になります。
また、ごはん容器、おかず容器には生ものや乳製品など変質・腐敗しやすい物は絶対に入れない 腐敗ガスの圧力で、容器が破損や変形する原因になります。

炊き込みごはんや焼き飯など、具や調味料を加えて炊いたごはんは入れない
腐敗の原因になります。

ごはんやおかず類は、できるだけ早く(6時間以内)食べる このとき、ごはん・おかず類は一度に食べきる 腐敗の原因になります。

お手入れの際は次のことを守る
- **シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しない** 製品を損傷する原因になります。
- **塩素系漂白剤は使用しない** さびや穴あき（本体内側）など故障の原因になります。
- **煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない**
  傷やさび・変形など故障の原因になります。
- **丸洗いできますが、つけ洗い(水中に放置)はしない**

ご注意とお願い

使用後は必ず容器やパッキンをきれいに洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また内容物が漏れる原因になります。

製品は必ず専用ポーチに入れる
専用ポーチを使用しない場合、保温効力が下がる原因になります。

保温ケースの絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります

ポーチは洗濯機で洗ったり、水洗いはしない
生地が傷んだりコーティングなどがはがれる原因になります。

ポーチは通気性の良い場所に保管する
湿度の高い状態はシワの原因になります。

缶やびんなどを保温ケースに入れない
変形し、故障の原因になります。

製品専用の部品以外は取りつけない
漏れや故障の原因になります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、保温ケースのステンレス表面がへこみ、保温性能が低下することがあります。

においの強いものや色素の濃いおかず類（カレー・キムチ・たくあんや、しそ・ほうれん草・にんじんなど有色野菜）はラップフィルムやクッキングホイルに包んで入れる。
直接入れるとにおいがついたり、色素がしみ込んで変色する原因になります。

使い方

●ご使用前に、各容器やはしなどをぬるま湯で十分に洗ってください。

1 ごはん容器を取り出す

ごはん容器を保温ケースから取り出す

ごはん容器

保温ケース

2 予熱する

①保温効果を高めるために、あらかじめ保温ケース・ごはん容器に熱湯を入れ、1～2分あたためる
②予熱後はその湯を捨て、水気をふき取る

3 ごはん容器にごはんを入れる

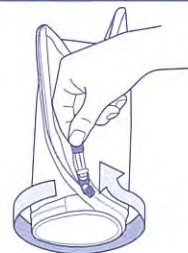
ごはん容器に炊きたての熱いごはんを入れてふたをし、保温ケースにセットする

●ごはん容器ふたを閉めるときは、一度固くなりますが、ごはん容器ふたの▼印をごはん容器の左側の▌印の位置まで回して、きっちりと閉めてください。

4 おかず容器におかずを入れる

①おかず容器ふたは、ふたの端部から押し上げるようにして開け、おかずを入れる
②おかず容器ふたとおかず容器のふちをかみ合わせながら、中の空気を押し出すように閉める

5 ポーチに入れる

①ポーチの底の部分までファスナーを閉じる。

●かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、本体を縦に置いてください。

②必ず **保温ケースにセットしたごはん容器セット**、**おかず容器セット(2個)**、**はし箱セット** の順番を守って右図のようにポーチに入れる。

- ●はし箱セットはポーチ裏面のはし箱ホルダーに差し込んでください。
- ●転倒しないようにおかず容器を手で支えながら各容器、はし箱セットを出し入れしてください。
- ●ごはん容器セット、おかず容器セットはふたを上側にして傾かないようにポーチに入れてください。

はし箱ホルダー

③最後までファスナーを閉じる。

各容器の取り出し方

ポーチを立てた状態で、ファスナーを上記 **5** ①の部分まで開けて、はし箱セット、おかず容器セット(2個)、ごはん容器セットの順に出してください。

ランチョンマットとして使用する場合

ポーチのファスナーをすべて開けるとランチョンマットとして使用することができます。

●ランチョンマットとして使用する際は、ポーチの裏面に容器をのせてください。
●平らで水平な場所で広げて使用してください。

※引き手やふち部に容器が乗り上げないように置いてください。

お手入れ

●いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

ごはん容器パッキンのはずし方・つけ方

■はずし方

ごはん容器ふたの切り欠き部に、つまようじなどを差し込みはずす

■つけ方

ごはん容器パッキンの凹部が外側になるように、ごはん容器ふたの溝に確実に取りつける

セットしたあと、外側から中心へ向かって指で押さえる

断面図

ごはん容器ふた

ごはん容器パッキン

●パッキンを取りつけ後、ねじれたり、ふくれた箇所のある場合は指先で均等になるよう正しく直してください。

おかず容器セット ごはん容器 はし箱・はし	ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤に浸して洗い、水気をよくふいて乾燥させる ●乾燥の際は、ふたをしないで乾燥させてください。
保温ケース ごはん容器ふた	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジなどに含ませて洗う ②水で流し洗いをする ③乾いた柔らかい布で水をふき取る ●つけ洗いはしないでください。 内部に水が入り出なくなることがあります。 ●ごはん容器パッキンはご使用ごとに、はずして洗ってください。 ●ごはん容器パッキンは、忘れずに取りつけてください。
ポーチ	ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて絞り、汚れをふき取る ●ポーチの内面には、はっ水加工生地を使用しておりますが、防水ではありません。はっ水性は使用しているうちに低下します。また生地に傷がついたりすることで、はっ水性が低下する場合があります。 ●エタノールやアルコールを含む洗剤は使用しないでください。

お手入れ時の注意

●煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。

●保温ケース外側は、漂白剤を使用しないでください。

保温ケースの塗装、印刷、シールがはがれる原因になります。

絶対にやめてね

●長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。製品を損傷する原因になります。

●シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。

●塩素系漂白剤は使用しないでください。

●ご飯容器ふた・保温ケースは丸洗いできますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。

●保温ケースを丸洗いしたあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。
水滴のあとやさびが発生する原因になります。

においがついた場合の処置

長時間、汚れたままで置いたり洗い方が不十分な場合、いやなにおいが発生したり、樹脂が変色します。においがついてしまった場合は、次のように処置してください。

保温ケース内側・ごはん容器セット おかず容器セット	十分に洗ったあと、水気をふき取り風通しの良い場所に置き、日光で1～2時間乾燥させる。

Q&A

症状	処置
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔（アルミ箔）がこすれて出る音です。異常ではありません。

仕様

	品番	SZ-JB02
実容量	ごはん容器(保温米飯容量)※	0.24L(0.09L)
	おかず容器	0.19L×2個

※保温米飯容量は炊く前の米の量です。